

2024年2月19日

受験生各位

慶應義塾大学

2024年度慶應義塾大学法学部
一般選抜における出題について

2024年2月16日（金）に実施しました慶應義塾大学法学部の一般選抜「地理歴史（世界史）」の問題におきまして、一部不備がありました。

このことについて慎重に検討した結果、下記のとおり対応することをお知らせいたします。受験生の皆様には、多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

記

1. 試験科目について

法学部では、「外国語（英語）」、「地理歴史（世界史・日本史）」、「論述力」の3教科（4科目）を受験科目としています。「地理歴史」は「世界史」と「日本史」のうち1科目を選択します。

2. 出題および不備の内容

「地理歴史（世界史）」問題IV〔設問12〕（問題冊子17頁）の選択肢の中に同じ番号が付されたものがありました。

3. 志願者数および受験者数

志願者数 3,020名、受験者数 2,678名（受験者数のうち「世界史」選択者数 1,463名）

4. 採点および合否判定についての対応

上記の不備がありましたが、解答を導く際のプロセスを考えると正解には影響しないものと判断し、採点および合否判定には、特別な配慮はしないこととします。

本学としましては、このようなことを今後起こさぬよう管理体制の強化に取り組んでまいります。

以上

問題 I

以下の文章の空欄 (1) (2) から (9) (10) に入る最も適切な語句を語群より選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。また、下線部 (ア) から (ク) に関連する設問 1 から 8 について、指示に従って番号を選び、解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

人の移動と宗教は、政治と古くから強く結びついていた。為政者は宗教を統治に利用し、宗教は争いや侵攻の旗頭に掲げられ、人の移動は交易とともに宗教の伝播を促してきた。古代オリエントにおいて宗教は神と王権の関係を体現するものとして現れ、王権の正統性が神話と祭儀により強調された。都市には守護神を祀る神殿が建造され、王は神の委託を受けた代理人として権力を握った。アムル人が都を置いた (1) (2) はマルドゥクを守護神とし、法に基づく統治が進められた。エサギル神殿はアレクサンドロス大王の軍勢が攻め入った後も維持され、セレウコス朝の支配下でも祭祀が続いた。

エジプトでは多神教のもと国王は神の化身と考えられた。古王国時代にはファラオは、太陽神の化身または息子とみなされ崇められた。だが次第に神官団が影響力を増し、町の守護神である (3) (4) 神の名の下にヌビアなど周辺地域への軍事遠征が繰り返されるようになると、王は神官団と対立を深めて宗教改革を行った。

東西交易の中心地として栄えた (ア) ササン朝ペルシアは、ペルシア人をまとめるため教義を整えゾロアスター教を国教とした。灌漑施設(カナート)や大規模なダム建設により発展した農業が基盤となり、中央集権的な政治体制が整えられた。シルクロードの東端は中国、西端はローマ帝国に達し、領内では仏教、キリスト教、ユダヤ教などの信仰が認められたほか、それらを融合したマニ教が生まれた。

同様に (イ) ユーラシア大陸を広く支配下に入れたのはモンゴル帝国だった。大興安嶺を中心に遊牧していたテムジンは、モンゴル・トルコ系諸部族をまとめた遊牧民の共同体ウルスを形成し、軍事・行政の組織化を進めた。彼の息子たちは騎馬遊牧民の機動力を活かして勢力をさらに拡大したが、モンゴル帝国は被治者の社会内部にあまり干渉せず、さまざまな宗教の信者が自由な信仰を許された。(ウ) オゴタイによる遠征を契機として王室は (A) サキヤ派に帰依し、元と改称した中国では初めて (B) の布教が行われ、キプチャク=ハン国の君主は (C) に改宗した。

ドイツでは宗教改革が、皇帝派と反皇帝派の政治対立に結びついて展開した。ローマ教皇の権威を否定したルターに対して、(エ) 神聖ローマ皇帝カール5世が法的保護を停止すると、反皇帝派の領邦君主はルターを支持した。宗教改革は各国に広がり、フランスでも (オ) 王族や貴族がカトリックとカルヴァン派に分かれて戦うユグノー戦争が起きた。

宗教改革の進展を受けて、カトリック教会はイエズス会などを中心にアメリカ大陸やアジアでの布教・教育活動を積極的に展開した。イエズス会の宣教師は信者の孔子崇拝や祖先祭祀を容認したため、(カ) 清朝は彼らを技術者として重用した。ローマ教皇が彼らの布教方針を否定すると、康熙帝はイエズス会以外の布教を禁じ、1724年には雍正帝が全面的にキリスト教の布教を禁止した。アロー戦争が起き、1860年に北京条約が結ばれると布教は再開されたが、儒教的価値を重んじる郷紳らはこれに反発し、(キ) (ク) が起きた。また同時に列強諸国の間で中国分割の動きが始まったことから、西洋人に対する民衆の間での排外感情が高まった。

第二次世界大戦後、疲弊した (コ) 列強諸国の下から植民地が相次いで独立を遂げた。南アジアではガンディーやネルーら国民会議派が全インドの独立を求めたのに対して、ジンナー率いる全インド=ムスリム連盟はイスラーム教徒の国としてパキスタンの建国を求めた。その分離・独立に際しては、独立をめぐる会議が何度も開かれたラホールとシク教徒総本山の寺院がある (ケ) (コ) のほぼ中間地点に国境線が引かれ、混乱から多数の死傷者と約1500万人の難民が出た。

21世紀に入るとイスラーム過激派によるテロが続発し、国際的な脅威となった。2001年9月11日に起きた同時多発テロ事件では、世界貿易センターのほか国防総省本庁舎などにハイジャックされた旅客機が激突し、3000人以上の死者と行方不明者を出した。アメリカ合衆国は、犯行組織とみられた (カ) (キ) 率いる (ク) アル=カーイダが拠点を置くアフガニスタンを攻撃し、この組織を保護するターリバーン政権を崩壊させた。アフガニスタンでは、国際支援にもとづく復興

が進められたが、貧富の格差が広がるなか政治腐敗が横行し、2021年の米軍撤退を契機に、イスラーム教の厳格な実践を国民に求めるターリバーンが再び政権を奪取した。

[設問 1]

下線部 (ア) に関連する次の (a) から (e) の各記述のうち、誤っているものの組み合わせを [01] から [10] より選び、その番号を にマークしなさい。

- (a) ローマ帝国が金貨を流通させたのに対して、ササン朝は銀貨を用いたため、西アジアを中心に銀経済圏が成立した。
- (b) 遊牧民エフタルは中央アジアで勢力を拡張した。ササン朝はエフタルの侵攻に苦しんだが、ホスロー 1 世がトルコ系遊牧民の突厥と組んでこれを滅ぼした。
- (c) ゴロアスター教の教義を整備するため、伝承を当時のペルシア語に翻訳して経典の『アヴェスター』が編纂された。また、ゴロアスター教は中国にも伝わり、祆教と呼ばれた。
- (d) シャープール 1 世は、東はグプタ朝からインダス川西岸の領土を奪い、西ではローマ軍を破り皇帝ウァレリアヌスを捕虜として領土を拡大した。
- (e) ササン朝美術はインド文化やヘレニズム文明の影響を受けて発展し、ガラス器や織物などの作品や技術が東西に広く伝えられた。日本では法隆寺に、獅子狩文錦や漆胡瓶などが所蔵されている。

- | | | | |
|----------------|----------------|----------------|----------------|
| [01] (a) と (b) | [02] (a) と (c) | [03] (a) と (d) | [04] (a) と (e) |
| [05] (b) と (c) | [06] (b) と (d) | [07] (b) と (e) | [08] (c) と (d) |
| [09] (c) と (e) | [10] (d) と (e) | | |

[設問 2]

下線部 (イ) に関連する次の (a) から (e) の各記述のうち、誤っているものの組み合わせを [01] から [10] より選び、その番号を にマークしなさい。

- (a) オゴタイの息子バトゥは現在のウクライナを含む草原地帯を制圧した後、リーグニッツの戦いでポーランドとドイツの諸侯連合軍を破った。
- (b) トルコ系騎馬遊牧民のナイマンは、ウイグル文字を用い、キリスト教の一派を奉じた。西遼を征服したが、チンギス=ハンの軍に討たれた。
- (c) トゥルイの息子モンケは南宋を攻め、モンケの弟のフラグはバグダードを占領してアッバース朝を滅ぼし、タブリーズを首都にイル=ハン国を建てた。
- (d) モンゴル帝国には陸路・海路を利用して外交使節や商人が行き交い、ローマ教皇はプラノ=カルピニを、フランス王ルイ 9 世はルブルックを使節として大都に派遣した。
- (e) フビライが大都に都を置いた後、西アジア出身の色目人の影響でイスラーム教が広まった。郭守敬はイスラームの天文学に学んで授時暦を作り、これに倣って日本では安井算哲 (波川春海) が貞享暦を作った。

- | | | | |
|----------------|----------------|----------------|----------------|
| [01] (a) と (b) | [02] (a) と (c) | [03] (a) と (d) | [04] (a) と (e) |
| [05] (b) と (c) | [06] (b) と (d) | [07] (b) と (e) | [08] (c) と (d) |
| [09] (c) と (e) | [10] (d) と (e) | | |

[設問 3]

下線部(ウ)の空欄(A)(B)(C)に当てはまる語句の組み合わせを下記の選択肢から選び、その番号を

にマークしなさい。

- | | | | |
|------|------------|------------|------------|
| [01] | (A) キリスト教 | (B) チベット仏教 | (C) イスラーム教 |
| [02] | (A) キリスト教 | (B) マニ教 | (C) チベット仏教 |
| [03] | (A) キリスト教 | (B) カトリック | (C) チベット仏教 |
| [04] | (A) チベット仏教 | (B) カトリック | (C) イスラーム教 |
| [05] | (A) チベット仏教 | (B) マニ教 | (C) カトリック |
| [06] | (A) チベット仏教 | (B) カトリック | (C) 仏教 |
| [07] | (A) イスラーム教 | (B) チベット仏教 | (C) カトリック |
| [08] | (A) イスラーム教 | (B) チベット仏教 | (C) 仏教 |
| [09] | (A) イスラーム教 | (B) マニ教 | (C) チベット仏教 |

[設問 4]

下線部(エ)に関連して、カール5世ないしは神聖ローマ帝国についての記述として誤っているものを下から選び、その番号を にマークしなさい。

- [01] ザクセン選帝侯フリードリヒの居城に保護されたルターがドイツ語に訳した新約聖書は、12年の間に20万部以上が発行された。
- [02] ルター派の領邦では修道院の廃止や教会儀式の改革が進み、領邦教会制が成立して君主の支配権が強化された。
- [03] フランドル出身のスペイン王カルロス1世は、フランス王フランソワ1世をおさえて神聖ローマ皇帝となり、両者の対立からイタリア戦争が始まった。
- [04] 神聖ローマ帝国と距離を置くことを望む北欧のスウェーデンやデンマークなどもまた、世俗権力を容認するルター派を支持した。
- [05] オスマン帝国のスレイマン1世は、モハーチの戦いで勝ちハンガリーを属国とし、プレヴェザの海戦でスペイン、ヴェネツィアなどの連合艦隊を破った。

[設問 5]

下線部(オ)に関連して、ヨーロッパ諸国での宗教改革についての記述として正しいものを下から選び、その番号を

にマークしなさい。

- [01] ルターはエルフルト大学在学中に修道院に入り、後にヴィッテンベルク大学の神学教授となり、『キリスト教綱要』を著した。
- [02] エドワード6世は一般祈禱書を制定して英国国教会の教義を整えた。その姉メアリ2世はカトリックに復帰してフェリペ2世と結婚し、新教徒を弾圧したため「血まみれのメアリ」と呼ばれた。
- [03] 1572年パリで新旧両教徒の融和を目的に王室の婚礼が行われたが、祝賀は騒乱に発展し集まった新教徒が旧教徒を多数殺害した。母とともに虐殺を扇動したことを苦しめたシャルル8世は、事件の2年後に死んだ。
- [04] アンリ3世が暗殺されヴァロワ朝が断絶した後、ユグノーの指導者アンリ4世はブルボン朝を開き、自らカトリックに改宗した。
- [05] スコットランドではカルヴァンに学んだノックスが教えを広め、スコットランド国教会を発足させた。だがステュアート朝を開きイングランド王を兼ねたチャールズ1世は、王権神授説を唱えてカルヴァン派を弾圧した。

[設問 6]

下線部 (カ) に関連して、明代末から清代にかけて中国に宣教師が伝えた技術についての説明として、誤っているものの組み合わせを [01] から [10] より選び、その番号を

(21)	(22)
------	------

 にマークしなさい。

- (a) 円明園は雍正帝・乾隆帝の時代、北京郊外にバロック様式と中国様式を組み合わせで造営されたが、英仏軍に略奪・破壊された。
- (b) ドイツ人の湯若望は作成した時憲暦が清で採用され、欽天監監正に任じられた。
- (c) イタリア人の白進は遠近法や陰影法などの絵画技法を紹介した。
- (d) ベルギー人の錢大昕は大砲鑄造などの技術を伝えた。
- (e) イタリア人の利瑪竇は万曆帝治下の北京に滞在し、地球球体説にもとづいた中国最初の世界地図を作成した。

- | | | | |
|----------------|----------------|----------------|----------------|
| [01] (a) と (b) | [02] (a) と (c) | [03] (a) と (d) | [04] (a) と (e) |
| [05] (b) と (c) | [06] (b) と (d) | [07] (b) と (e) | [08] (c) と (d) |
| [09] (c) と (e) | [10] (d) と (e) | | |

[設問 7]

下線部 (キ) に関連して、植民地支配などから独立した国々を独立の早い年代から順に並べて 5 番目に当たるものの番号を

(23)	(24)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] パキスタン
- [02] シンガポール
- [03] ラオス
- [04] マラヤ連邦
- [05] バングラデシュ
- [06] ビルマ
- [07] フィリピン

[設問 8]

下線部 (ク) に関連して、同時多発テロ事件をめぐる動きについての説明として、誤っているものの組み合わせを [01] から [10] より選び、その番号を

(25)	(26)
------	------

 にマークしなさい。

- (a) アフガニスタンの統治をめぐり、2001年にボン会議が開かれ、2004年に新憲法が制定されて大統領選挙が実施された。
- (b) アメリカ合衆国大統領は事件を受けて対テロ戦争を開始し、国連安保理決議を経てイラクに対し攻撃を開始した。
- (c) パシュトゥー語で神学生を意味するターリバーンは、ソ連によるアフガニスタン侵攻後の混乱の中で組織され、1996年に政権を握った。
- (d) イラン・イラク・北朝鮮が、「悪の枢軸」として非難された。
- (e) アメリカ合衆国が展開した対テロ戦争の論理は、「文明の衝突」を唱えたミルトン・フリードマンなど新自由主義者の思想家らの影響を受けていた。

- | | | | |
|----------------|----------------|----------------|----------------|
| [01] (a) と (b) | [02] (a) と (c) | [03] (a) と (d) | [04] (a) と (e) |
| [05] (b) と (c) | [06] (b) と (d) | [07] (b) と (e) | [08] (c) と (d) |
| [09] (c) と (e) | [10] (d) と (e) | | |

〔語群〕

- | | | | |
|--------------|---------------|--------------|----------------|
| 01. アーグラ | 02. アトン | 03. アフラ=マズダ | 04. アムリトサル |
| 05. アモン | 06. アラファト | 07. アーリマン | 08. アル=バグダーディー |
| 09. 安徽の捻軍の反乱 | 10. ウル | 11. オシリス | 12. 仇教運動 |
| 13. クテシフォン | 14. クリルタイ | 15. 甲午農民戦争 | 16. サダム=フセイン |
| 17. サーリーフ | 18. ジャイプル | 19. シャロン | 20. 太平天国の乱 |
| 21. ダマスクス | 22. デリー | 23. ニネヴェ | 24. ハイレ=セラシエ |
| 25. バビロン | 26. 白蓮教徒の乱 | 27. ビン=ラーディン | 28. ホメイニ |
| 29. ラー | 30. ラーワルピンディー | | |

問題 II

以下の文章の空欄 (27) (28) から (39) (40) に入る最も適切な語句を語群より選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。また、下線部 (ア) から (オ) に関連する設問 1 から 5 について、指示に従って番号を選び、解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

なお、以下の文章および設問において世界遺産の名称は《 》で囲って記した。

世界遺産条約に基づき「世界遺産リスト」に登録されている、顕著な普遍的価値を有するものが世界遺産である。この世界遺産条約は、1972年のユネスコ（国連教育科学文化機関）総会で採択された。

世界遺産リストにおける初めての登録は、1978年の12件であった。その中には、ダーウィンが『種の起源』の着想を得た諸島も含まれる。同諸島と同じ国の《キトの市街》もまた最初に登録された世界遺産の一つである。のちにキトとなる地域は15世紀に (27) (28) の支配下に入った。その後、16世紀には他国の侵略を受けて廃墟になったものの、侵略した国によって建てられた教会堂や修道院が現存している。ほかにも、《 (29) (30) の歴史地区》も最初に登録された世界遺産の一つである。(29) (30) にはカジミェシュ大王によって大学が設立された。

約1,200件ある世界遺産のうち、さらにいくつかについて確認してみよう。たとえば、《古代都市^(ア)_____とその墓地遺跡》と同じ国にある《アブー・メナー》は地下水水位上昇により崩壊が危ぶまれており、「危機にさらされている世界遺産リスト」（危機遺産リスト）にも登録されている。このリストに登録されている世界遺産の一つに、^(イ)_____オセアニアのソロモン諸島《東レンネル》がある。

かつて世界遺産であったものの、顕著な普遍的価値が損なわれたと判断され世界遺産リストから抹消された例もある。その一つが《 (31) (32) のエルベ渓谷》である。この渓谷が属する都市 (31) (32) はザクセン地方にあり、1945年2月の無差別爆撃によって壊滅的な被害を受けたが復興を遂げ、渓谷は2004年に世界遺産に登録されていた。しかし、新たな橋の建築により2009年に登録が抹消された。登録抹消の事例としては、ほかにも、かつて大西洋三角貿易の拠点となり^(ウ)_____イギリスの奴隷貿易の廃止後に内陸の都市と蒸気機関車で結ばれて発展した同国の海商都市があげられる。

アフリカ東海岸の《 (33) (34) 島》も奴隷を扱う貿易の拠点であった。この世界遺産がある国 (33) (34) が独立したのは1975年であった。これは、旧宗主国の独裁体制が崩れ民主化が成し遂げられた翌年のことである。

ところで、世界遺産は原則として遺産保有国による申請を要するが、《イエルサレムの旧市街とその城壁群》は第3次^(エ)_____中東戦争以前まで東イエルサレムを統治下においていた (35) (36) が代理申請し、登録された。この世界遺産もまた危機遺産リストに登録されている。なお、 (35) (36) はイギリスの委任統治領であったが、1946年に王国として独立した国である。

これとは別に、複数の国が協力して登録し保護する世界遺産もあり、中には《ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—》のように国をまたぐケースもある。この世界遺産の一部を成す日本の「国立西洋美術館本館」前には、ロダンの代表作の一つ「 (37) (38) の市民」が展示されている。複数の国にまたがる世界遺産には、《ベルギーとフランスの鐘楼群》もある。この鐘楼群にはハンザ同盟の在外四大商館の一つも置かれたフランドル地方の港湾都市 (39) (40) の鐘楼も含まれる。

このように世界遺産は、どの国が何を登録しようとするかという点において政治的な側面を有している。また、世界遺産のように一国だけでは対応できないことからの対応については^(オ)_____どのような条約を国際社会が採択するか、各国が条約に署名し批准するかどうか、条約に対応して国内法をどう整備するかなど法的な側面も大きい。

[設問 1]

下線部（ア）に関連して、テーベに関する王国についての記述として、下に示した [01] から [05] の出来事を古い順に正しく並べたとき、3 番目になる記述の番号を にマークしなさい。

- [01] アッシリアがテーベに侵入しテーベは陥落した。
- [02] 王国の中心がメンフィスからテーベに移った。
- [03] クシュ王国が都をテーベにおいた。
- [04] クシュ王国が都をメロエにおいた。
- [05] ヒクソスが侵入し馬と戦車をもたらされた。

[設問 2]

下線部（イ）に関連して、オセアニアの世界遺産に関する記述として 誤っているもの を下から選び、その番号を にマークしなさい。

- [01] 《ウィランドラ湖群地域》で1968年に発見された人骨は、およそ20万年前に火葬された新人（ホモ=サピエンス=サピエンス）のものであった。
- [02] 《グレート・バリア・リーフ》と現在呼ばれるオーストラリア東海岸にクックはたどり着いたが、彼の探検はイギリス王立協会の依頼によるものであった。
- [03] 《タスマニア原生地域》がある島に到達したタスマンはオランダ東インド会社によって派遣され、バタヴィアから南太平洋を探検した。
- [04] 《ピキニ環礁核実験場》では、アメリカ合衆国による原水爆実験が繰り返し行われ、1954年には第五福竜丸も被ばくした。

[設問 3]

下線部（ウ）に関連して、イギリスの奴隷貿易および奴隷制の廃止についての記述として、正しいもの を下から選び、その番号を にマークしなさい。ただし、記述のうち「奴隷解放法」とは、イギリス植民地領における奴隷制廃止を決定した法のことである。

- [01] 奴隷解放法制定と同時に、他国の奴隷制プランテーションとの交易も停止した。
- [02] 奴隷解放法はヴィクトリア女王の統治下で制定された。
- [03] 奴隷貿易禁止法の制定にはウィルバーフォースらの運動が大きな影響を与えた。
- [04] 奴隷貿易禁止法の制定を受け、その翌年に奴隷解放法が制定された。

[設問 4]

下線部(エ)に関連して、数次にわたる中東戦争についての記述(a)から(d)を古いものから順に並べたとき、その順番として正しいものを下の [01] から [09] より選び、その番号を

(47)	(48)
------	------

 にマークしなさい。

- (a) イスラエルがエジプトなどアラブ諸国と争ったが短期間で収束し、この戦争は六日間戦争とも呼ばれる。
- (b) イスラエルが国連総会による分割決議の1.5倍の広さでパレスチナに領土を得た。
- (c) イスラエルなど3国がエジプトに対し侵攻したが、米ソ両国が撤退を求めた。
- (d) エジプトとシリアがイスラエルを攻撃し、失地回復を狙った。

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| [01] (a) → (b) → (c) → (d) | [02] (a) → (b) → (d) → (c) |
| [03] (b) → (a) → (c) → (d) | [04] (b) → (c) → (a) → (d) |
| [05] (b) → (c) → (d) → (a) | [06] (c) → (b) → (a) → (d) |
| [07] (c) → (d) → (b) → (a) | [08] (d) → (a) → (c) → (b) |
| [09] (d) → (b) → (c) → (a) | |

[設問 5]

下線部(オ)に関連して、条約の採択・署名・批准についての記述として、正しいものを下から選び、その番号を

(49)	(50)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] 1985年にオゾン層の保護のためのオタワ条約が採択され、2年後には関連してモントリオール議定書が採択された。
- [02] 1987年に中距離核戦力全廃条約が国連で採択され、米ソ両国が批准した。
- [03] 1995年に設立された世界貿易機関は、1947年に採択された「関税と貿易に関する一般協定」を受け継いだものである。
- [04] 1996年の包括的核実験禁止条約は、インドやパキスタンが署名しないまま発効した。

[語群]

- | | | | |
|-------------|------------|-------------|------------|
| 01. アヴィニヨン | 02. アザンクール | 03. アステカ王国 | 04. アンゴラ |
| 05. イスラエル | 06. イラク | 07. インカ帝国 | 08. エジプト |
| 09. オクスフォード | 10. オスマン帝国 | 11. オルレアン | 12. カレー |
| 13. ガン | 14. キエフ | 15. クラクフ | 16. クレシー |
| 17. ケニア | 18. ゲルニカ | 19. コヴェントリー | 20. コモロ |
| 21. シリア | 22. タンザニア | 23. ダンツィヒ | 24. ドレスデン |
| 25. ノヴゴロド | 26. パリ | 27. ハンブルク | 28. プラハ |
| 29. ブリュージュ | 30. ペスト | 31. ベルゲン | 32. ベルリン |
| 33. ボルドー | 34. ボローニャ | 35. マダガスカル | 36. マヤ文明 |
| 37. ミュンヘン | 38. ムガル帝国 | 39. モザンビーク | 40. モーリシャス |
| 41. ヨルダン | 42. リューベック | 43. レバノン | 44. ワルシャワ |

問題 III

以下の文章の空欄 (51) (52) から (55) (56) に入る最も適切な語句を語群より選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。また、下線部 (ア) から (ク) に関連する設問 1 から 8 について、指示に従って番号を選び、解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

綿花の最古の栽培地には諸説あり、インドはその有力な地域の一つである。「世界の一体化」以後、インド産綿織物はヨーロッパでキャラコ（カリカットに由来）、日本では江戸時代に棧留縞（その頃 (51) (52) の一部であったサントメに由来）・ベンガラ縞（ベンガルに由来）などの呼称で流行した。(ア) イギリス東インド会社が現地政権の許可を得て商館を設け、綿織物を本国へ大量に送ったため、インドは大量の銀の流通によって繁栄した。

現代において綿花の産出世界一は中国であり、その生産の多くを担うのは (イ) 新疆地方 である。(ウ) マルコ=ポーロ は『世界の記述（東方見聞録）』において、綿花の栽培を行うオアシス都市について報告している。中国歴代王朝では、綿花栽培は殊に (エ) 明代 の農業で重視され、綿製品は19世紀に至るまで、巨大な国内市場向けに供給される一方、欧米にもその一部が輸出された。18世紀半ば、貿易は一港に限られ、外国人商人やその家族は (53) (54) に居住させられるなどの厳格な管理体制が敷かれた。

イギリスは、綿製品の「輸入代替」を試み、(55) (56) 年頃にはインドとイギリスの綿布輸出額を逆転させた。また現地の動乱に乗じて、古来より高級綿製品の産地であった (オ) ベンガル地方 の支配を固め、在来綿業を抑圧した。一方、イギリス製綿製品は、大量生産を実現したが、中国との貿易では、茶による輸入超過を補うほどには売れなかった。そのため、イギリスは代わりにインド産アヘンを輸出し、清の政治・経済・社会に打撃を与えた。

エジプトでは、(カ) ムハンマド=アリー が、カイロで偶然見つかった強い繊維の綿花の栽培を強化し、殖産興業政策の一つとして、国外への輸送・販売を徹底して管理した。

綿産業の歴史は、異文化の流入による新たな生活様式の創生に寄与した。他方で、綿の大量生産は莫大な労働力と土地を必要とし続けており、(キ) 強制労働、(ク) 環境破壊 などの問題が深刻になっている。

[設問 1]

下線部 (ア) に関連して、17世紀のインドの状況を説明する記述として 正しいもの を下から選び、その番号を (57) (58) にマークしなさい。

- [01] ムガル帝国第6代皇帝アウラングゼーブがコーチンまで支配を拡大した。
- [02] イスラーム教徒の王のもとでマイソール王国が成立した。
- [03] ナーナクが新宗教を興し、ヒンドゥー教とイスラーム教の融合を説いた。
- [04] イランの細密画を取り入れたムガル宮廷の貴族的絵画に、ヒンドゥー教的要素の混じったラージプート絵画が描かれた。

[設問 2]

下線部(イ)に関連した以下の記述を読んで、(59) (60) および (61) (62) に入る最も適切な語句を語群から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

乾隆帝は、(59) (60) 山脈をはさんだ北のジュンガルと、南のタリム盆地に広がるウイグル人の地を征服し、これら東トルキスタン地域を「新疆」と名付けた。同地では (61) (62) と呼ばれる現地の有力者を通じて、その土地の習慣や宗教を尊重する間接統治が行われた。

[設問 3]

下線部(ウ)に関連して、以下のように記述されているタリム盆地南のオアシス都市を語群から選び、その番号を(63) (64) にマークしなさい。

「住民はすべてイスラーム教徒である。(…)あらゆる物資が豊富であるが、とりわけ木綿はアサ・アマ・穀物とならんで産額が大きい。またブドウ園・農圃・花園も多く見かける。」

[設問 4]

下線部(エ)に関する記述として誤っているものを下から選び、その番号を(65) (66) にマークしなさい。

- [01] 換金作物として綿が盛んに栽培され、人々の衣類が麻から木綿に変化した。
- [02] 徐光啓『農政全書』では、商品作物の栽培方法を詳細に解説するとともに、ヨーロッパに関する情報が紹介されている。
- [03] 宋応星『天工開物』は、糸繰機による製糸方法と機織り機による織布方法を説明している。
- [04] 李時珍『本草綱目』は、中国では失われたが、中華民国の時代に日本から逆輸入された。

[設問 5]

下線部(オ)に関連した以下の記述を読んで、(67) (68) および (69) (70) に入る最も適切な語句を語群から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

同地方ではフランスも(67) (68) に商館を設けており、両国のヨーロッパでの覇権争いがこの地方に飛び火した。フランスはベンガル太守に与して戦ったが、(69) (70) 率いるイギリスに敗れた。

[設問 6]

下線部(カ)に関連した以下の記述を読んで、(71) (72) に入る最も適切な語句を語群から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

この人物はオスマン帝国のエジプト総督であるが、帝国に対し、ギリシア独立戦争の際の出兵の代償として(71) (72) の領有権を要求した。これを拒否されたことから、エジプト=トルコ戦争に発展した。

〔設問 7〕

下線部（キ）に関する記述として誤っているものを下から選び、その番号を にマークしなさい。

- [01] オランダ領東インドがジャワ島を中心に実施した強制栽培制度は、村落に商品作物の栽培を割り当て、一方的な価格で買い上げるものであった。
- [02] ベルギー国王はコンゴを私有地としたが、収奪的統治が国際社会の批判を招き、ベルリン会議（ベルリン＝コンゴ会議）によって同地はベルギー政府の統治下に移った。
- [03] イギリスによるマレー半島における錫の採掘のために、多くのアジア系移民が単純労働者として働いた。
- [04] 16世紀以降、東部ドイツでは領主が直営地を拡大し、農民を土地にしばりつけて穀物生産高を増加させ、商工業化した西欧の需要に対応した。

〔設問 8〕

下線部（ク）に関連した以下の記述を読んで、 に入る最も適切な語句を語群から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

効率よい実綿の収穫のためには葉を落とす薬剤が使われることがある。類似の薬剤は、かつて南ベトナムにおいて、米軍によって戦争に使用された。南ベトナム解放民族戦線が結成された翌年、 がアメリカ合衆国大統領に就任し、南ベトナムへの本格的な軍事援助を開始した。その薬剤は の了承のもと、森林を失わせ、農業を困難にするために散布された。

〔語群〕

- | | | | |
|--------------|-----------|-------------|-----------|
| 01. アイゼンハワー | 02. アッサム | 03. 厦門 | 04. 陰山 |
| 05. ウェリントン | 06. カガン | 07. カシミール | 08. カシュガル |
| 09. カラコルム | 10. キプロス | 11. クチャ | 12. クライヴ |
| 13. クンルン | 14. ケネディ | 15. 公行（コホン） | 16. 黄埔 |
| 17. シャンデルナゴル | 18. ジョンソン | 19. シリア | 20. スーダン |
| 21. 汕頭 | 22. ダマン | 23. チュニジア | 24. ディウ |
| 25. デュプレクス | 26. 天山 | 27. ニクソン | 28. ネルソン |
| 29. バウリング | 30. パミール | 31. パンジャーブ | 32. ヒジャーズ |
| 33. フォード | 34. ブハラ | 35. ベグ | 36. ペナン |
| 37. ホータン | 38. 香港 | 39. ポンディシェリ | 40. ボンベイ |
| 41. マカオ | 42. マドラス | 43. ラクナウ | 44. ラサ |
| 45. ロロ | 46. 1820 | 47. 1830 | 48. 1840 |
| 49. 1850 | 50. 1860 | | |

問題 IV

以下の史料AからHは、いずれも同一人物の別々の書簡の一部を抜き出したものである。設問1から12について、指示に従って番号を選び、解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

史料の表記は一部改めたところがある。史料の並ぶ順番は年代に従っていない。宛先はまちまちである。それぞれの史料は、したためられた時期の最新の出来事にふれている。本文中のXとYは人物を示しているが、問題作成の都合上あえて伏せたものであり、同じ表記の箇所には同じ語句が入る。

史料A

華中の共産党の軍隊はすでに上海、南京に極めて近い地区に到達している。(…) 中国共産党は、ソ連による継続的な援助がなければ、満州を占領してこれほど脅威になることができなかつたにちがいない。私は、(…) 貴方に早急に軍事援助を増加するとともに、アメリカの政策に関する断固たる声明を発表し、わが国の政府が奮闘に従事する目的を支持するよう要求する。

[設問1]

史料Aの宛先は当時のアメリカ合衆国大統領である。(a) から (e) の記述のうち、この大統領の時代の出来事として適切でないものの組み合わせを [01] から [10] より選び、その番号を

(77)	(78)
------	------

 にマークしなさい。

- (a) バグダード条約機構発足
- (b) 東南アジア条約機構発足
- (c) 米比相互防衛条約調印
- (d) 米州機構発足
- (e) サンフランシスコ平和条約調印

- | | | | |
|----------------|----------------|----------------|----------------|
| [01] (a) と (b) | [02] (a) と (c) | [03] (a) と (d) | [04] (a) と (e) |
| [05] (b) と (c) | [06] (b) と (d) | [07] (b) と (e) | [08] (c) と (d) |
| [09] (c) と (e) | [10] (d) と (e) | | |

史料B

昨日のX先生からの電報に「誰が我々の良き友か、誰が我々の敵か、我々の胸中では十二分に明らかである」とあり、また、「友邦の政府及び政党が、代表のボロディーンを広東に派遣して援助した熱意と誠意」に感謝し、「吾等が諸同志とじっくり協議すること」を委嘱している。あの日、貴方は「モンゴル人は中国人を恐れている」と言ったが、モンゴル人の恐れているのは現在の北京政府の軍閥であって、決して民族主義を主張している国民党ではないことを知るべきである。

[設問2]

史料Bに関連する以下の記述を読み、

(79)	(80)
------	------

 に入る最も適切な語句を語群から選び、その番号を所定の解答欄にマークしなさい。

「友邦」との連携は、「扶助工農」の方針等と共に、書簡Bの書かれた翌年、

(79)	(80)
------	------

 に於いて開催された党大会で決定された。

[設問 3]

史料Bの「友邦」に関連する [01] から [05] の出来事を古い年代から順に並べたとき、最後になるものの番号を

(81) (82) にマークしなさい。

- [01] コミンテルン設立
- [02] チェカ設置
- [03] シベリアから英仏米軍が撤退
- [04] イギリスと国交を樹立
- [05] 第二次カラハン宣言発出

史料C

Xの三民主義が今日では国を救う唯一の主義であり、(…) 中国を統一する思想は三民主義を中心にするしかないことを理解すべきである。(…) 北伐は完成したけれども、革命は実のところまだ成功していない。

[設問 4]

史料Cの述べる「三民主義」を確立し提唱した人物に関する記述として、適切でないものを下から選び、その番号を

(83) (84) にマークしなさい。

- [01] 協力者に犬養毅がいる。
- [02] 協力者に宮崎滔天がいる。
- [03] ハワイでキリスト教の洗礼を受けた。
- [04] 戊戌の政変で日本に亡命した。
- [05] 協力者に梅屋庄吉がいる。

史料D

明日は君の五十九歳の誕生日で、明年は花甲の年である。君が公務で忙しいので、互いに会うことができないが、いつも心に思っている。最近、湖上で、陸象山と朱熹両先生の学術の異同について、とりわけ「無極にして太極」の説に対する相異なる意見について研究しているが、まだ結論を得ることができない。(…) 両者が、当時、人の性を尽くすことを重んずるとともに、物の性を尽くすことを研究したとすれば、我が国は五百年前に今日の科学を発明し、(…) 大陸の同胞はこの空前の大災禍に出会わず、吾人は自ずから先哲の不十分な点を補っていたに違いない。

[設問 5]

史料Dの宛先(受取人)は、書簡の差出人の長男で、のちに父同様、総統の職に就いた人物である。この史料に関連する(a)から(f)の記述について、適切でないものの組み合わせを [01] から [15] より選び、その番号を

(85) (86) にマークしなさい。

- (a) 書簡の受取人が総統であった時代に民主進歩党が結成された。
- (b) 書簡の差出人が総統であった時代に戒厳令が解除された。
- (c) 書簡の受取人の跡を継いで総統の座に就いたのは内省人の李登輝である。
- (d) 陸象山は王陽明の思想に影響を与えた。
- (e) 朱熹の学問は明代末に官学の地位から追われた。
- (f) 朱熹は金への主戦論を唱えた。

- | | | | |
|----------------|----------------|----------------|----------------|
| [01] (a) と (b) | [02] (a) と (c) | [03] (a) と (d) | [04] (a) と (e) |
| [05] (a) と (f) | [06] (b) と (c) | [07] (b) と (d) | [08] (b) と (e) |
| [09] (b) と (f) | [10] (c) と (d) | [11] (c) と (e) | [12] (c) と (f) |
| [13] (d) と (e) | [14] (d) と (f) | [15] (e) と (f) | |

史料 E

世界大戦はすでに矢が弦につながられたので発射せざるをえません。今回のヨーロッパ大戦の開戦が一日延びれば、Yの外交力は一日弱まり、その範囲が一步拡大すれば、我が党の外交関係は一步勝利します。Yの親西排東外交が失敗したこの時期に、我が党が勢いに乗じて急進しなければ、時機は二度と到来せず、後悔してもまにあいません。

[設問 6]

史料 E の Y に関連する記述として、適切でないものを下から選び、その番号を解答欄

(87)	(88)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] 第三革命を失敗に終わらせた。
- [02] 国会で臨時大總統に選出された。
- [03] 北洋大臣を務めた。
- [04] 壬午軍乱を鎮圧した。
- [05] 変法派を弾圧した。

[設問 7]

史料 E に関連する以下の記述を読み、

(89)	(90)
------	------

 に入る最も適切な語句を語群から選び、その番号を所定の解答欄にマークしなさい。

「世界大戦」の講和会議の内容を不服とし、北京大学の学生たちが火付け役となって、

(89)	(90)
------	------

 が起こった。

史料 F

駐東京大使館丁参事官の電報によれば、「十二月三日の秘密報告によると、関東軍と支那駐屯軍は、満州占領の経費五億余円を華北に補償させ、不良分子を買収して自分たちのために利用し、軍事当局を誘惑、脅迫して独立を宣言させて、華北を経済的に支配しようとしており、協同防共は付随的な目的にすぎない」

[設問 8]

史料 F に関連する以下の記述を読み、

(91)	(92)
------	------

 に入る最も適切な語句を語群から選び、その番号を所定の解答欄にマークしなさい。

日本が「不良分子」を「買収」して華北に作らせたと述べられている防共政権の本拠地は、河北省東部の

(91)	(92)
------	------

 に置かれた。

史料G

倭寇の降伏、世界の永久平和の局面は実現を期することができるし、凡そ国際、国内の各種の重要問題は早急に解決すべきである。特に先生に、一日も早く陪都にお越しいただき、共同で協議するよう要請する。

[設問9]

史料Gは「倭寇の降伏」を目前に控えて延安の「先生」に送られた。「先生」についての記述として、適切でないものを下から選び、その番号を にマークしなさい。

- [01] 人民公社を編成し、農工業の急激な発展を図った。
- [02] 井崗山に革命運動の根拠地を築いた。
- [03] 中華ソヴィエト共和国臨時政府の主席となった。
- [04] 中華革命党を結成した。
- [05] 江西省から陝西省・甘肅省まで、自軍を大移動させた。

[設問10]

史料Gに関連する以下の記述を読み、 に入る最も適切な語句を語群から選び、その番号を所定の解答欄にマークしなさい。

「倭寇」を屈服させるべく、書簡の送り主は、連合国の首脳たちが集まった 会談に、本人自ら出席した。

史料H

日本軍の侵略についてはすでに国際連盟に提起したので、現在は我が国は上下一致して紀律を厳守し、手順を確定し、日人に口実を与えてはならない。

[設問11]

書簡Hの述べる「提起」のあとの出来事を古い年代から順に並べたものとして、最も適切なものを下から選び、その番号を にマークしなさい。

- [01] 日本が国際連盟を脱退 → 西安事件 → 満州帝国誕生 → 第二次国共合作
- [02] 八・一宣言 → 西安事件 → 満州帝国誕生 → 日本が国際連盟を脱退
- [03] 日本が国際連盟を脱退 → 満州帝国誕生 → 八・一宣言 → 第一次国共合作
- [04] 満州帝国誕生 → 日本が国際連盟を脱退 → 第二次国共合作 → 西安事件
- [05] 日本が国際連盟を脱退 → 満州帝国誕生 → 八・一宣言 → 西安事件

[設問12]

史料AからHを古い年代から順に並べたものとして、最も適切なものを下から選び、その番号を

(99)	(100)
------	-------

 にマークしなさい。

- [01] B → C → F → G → H → E → A → D
- [02] B → E → C → F → G → H → D → A
- [03] B → E → H → C → G → D → F → A
- [04] B → F → C → G → E → D → H → A
- [05] C → B → F → E → H → D → A → G
- [06] C → B → H → F → E → D → G → A
- [05] C → E → B → F → G → H → D → A
- [06] C → H → B → E → G → A → D → F
- [09] E → B → C → H → F → G → A → D
- [10] E → C → B → F → H → A → G → D
- [11] E → C → H → B → F → G → A → D
- [12] E → H → B → C → G → F → D → A
- [13] H → B → C → E → G → F → A → D
- [14] H → C → B → E → F → G → D → A
- [15] H → E → B → C → F → G → A → D
- [16] H → E → C → B → D → G → F → A

[語群]

- | | | | |
|-------------|------------|-------------|------------|
| 01. カイロ | 02. 九・一八事変 | 03. 牛荘 | 04. 五・一五事件 |
| 05. 広州 | 06. 五月革命 | 07. 五・三〇運動 | 08. 五・四運動 |
| 09. コペンハーゲン | 10. 済南 | 11. サントドミンゴ | 12. 上海 |
| 13. 重慶 | 14. 西安 | 15. 石門 | 16. 太原 |
| 17. 大西洋憲章 | 18. 通州 | 19. テヘラン | 20. 天安門事件 |
| 21. 天津 | 22. ドンズー運動 | 23. ニュルンベルク | 24. 武漢 |
| 25. ポツダム | 26. ホノルル | 27. ヤルタ | |